

2-1 赤ちゃん(1)



2-1から2-3は、赤ちゃんを ^{あか}えがきます。まずは、りんかくの ^{わく}です。①はじめに、ワーク1の女の人と ^{おんな} ^{ひと}同じように ^{せん} ^ひたて線を ^ひ引きます。そして、その ^{せん} ^ひたて線を ^わ三つに ^わ分けます。この後、赤ちゃんは、たて線の ^{せん} ^{した}下がわを ^{すこ}少し ^{すこ}短くします (この「少し短く」が ^{たいせつ}大切です!)。その上、^{うえ}三つに ^わ分けた ^{ぶん} ^{なが}二つ分の ^{せん} ^ひ長さの ^{せん} ^ひよこ線を ^ひ引いて ^わわくにし、^{あたま}頭の ^{せん} ^ひラインになる ^{はんぶん} ^{まる}半分の丸を ^{えが}えがきます。次に、②たて線を ^{せん} ^ひ半分にする ^{せん} ^ひよこ線を ^ひ引いて ^{せん} ^ひまゆの ^{せん} ^ひ線にします。そして、^め目のわくを ^{せん} ^ひその下に ^{えが}えがきます。つづいて、③はなの ^わわくと ^{はな}はなを ^{えが}えがきます。赤ちゃんは ^{あか}女の人より ^{おんな} ^{ひと}小さな ^{ちい}はなを ^{えが}えがきます。このように、^{あか}赤ちゃんが ^{かわい}かわいしく ^{みえ}みえるのは、^{かお}顔が ^{まる}丸く、^め目などが ^{した} ^{ほう}下の方に ^{あつ}あつまっているからです。

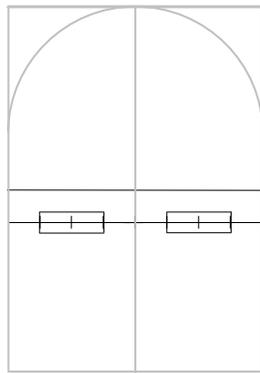
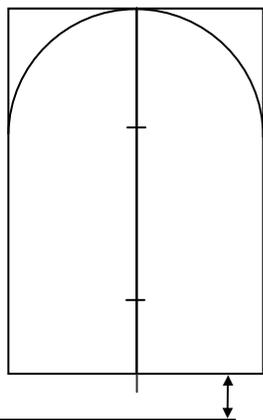
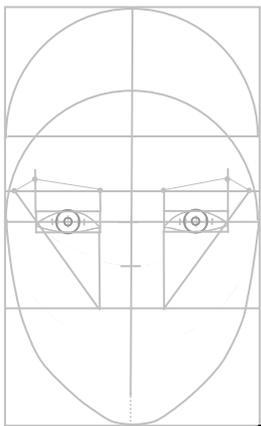
ぶんしょうの ①から③で ^{えが}えがく ^{ぶぶん}ぶぶんを ^{くろせん}黒線で ^{あらわ}あらわしています。

ワーク1の女の人

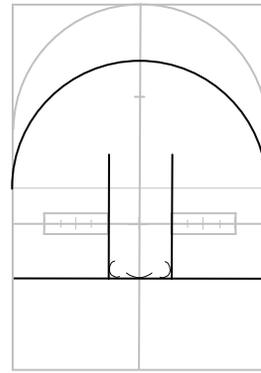
①

②

③



まん中の線が、まゆの線です



ワーク1の女の人よりみじかい

